事業実施団体名	福居元気の素発見隊の会			
設定課題	自由提案型	自由提案型		
事業名	福居元気の素:はす池	プロジェクト		
事業の概要	地域内の休耕田に蓮を植栽し、栽培の講習会やワークショップ等を 行い、地域や世代をこえた交流を実施。京都市内の行事に参加し、募 集活動等も行った。			
事業費総額	200, 596 円	うち交付金額	200,000 円	
事業の申請回数	1回	1 · 2回目 ·	3回目	

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	✓できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	時間はかかったものの、土地の確保や事業実施の 協力を得ることができ、幅広い世代の方々に参加 してもらうことができた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(営利がない中での資金の確保)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	田舎の暮らしを楽しも	う会		
設定課題	自由提案型	自由提案型		
事業名	田舎の暮らしを楽しも	うプロジェクト		
事業の概要		スマス会、新春お第	回開設。カフェと併せて、 英しみ会や落語会等を開催	
事業費総額	278, 807 円	うち交付金額	200,000円	
事業の申請回数	1回	目 · 2回目 ·	3回目	

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	✓できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	区や地域住民から、会場の提供やカフェの材料の 提供、ボランティアでの鍼灸体験コーナーの実施 等、多くの協力を得ることができ、地域全体での 盛り上がりを実感した。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(見通しを持った年間計画の作成)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	志和賀区		
設定課題	自由提案型		
事業名	志和賀区環境美化推進プロジェクト		
事業の概要	増加するゴミの不法投棄に対し、環境美化推進プロジェクトを立ち上げ、啓発看板の設置や環境美化活動の実施し、地域の美化と活性化を図った。		
事業費総額	191, 197 円 うち交付金額 191, 000 円		
事業の申請回数	1回目 · 2回目 · 3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	区民が一丸となって事業に取り組むことができ、 環境美化への機運が大いに高まった。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(地域の活性化への具体的な施策)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	京都丹波岩崎革也研究会		
設定課題	自由提案型		
事業名	地域の文化財史資料保ィ - 旧岩崎革也邸に残され		存継承の取り組み-
事業の概要		示会で披露。併せて	寄革也氏に関する研究の過 日記や書簡、扁額、蔵書等
事業費総額	353, 762 円	うち交付金額	200,000円
事業の申請回数	1回	■ · 2回目 ·	3回目

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	✓できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	新聞にも掲載されたことにより、講演会・展示会 は予想を上回る来館者で、非常に好評であった。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(多くの参加を促すための広報)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	しょうがプロジェクト八木		
設定課題	自由提案型		
事業名	しょうがプロジェクト八木		
事業の概要	高齢者でも栽培しやすく、獣害も少なく、健康食品としても需要あるショウガに着目し、講師の指導を受け、植え付け〜収穫までをったほか、ショウガを使った加工品の商品化へ向けた試作を行った		
事業費総額	164, 479 円 うち交付金額 141, 330 日		
事業の申請回数	1回目 · 2回目 · 3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	□できた ☑概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	講師の指導を受け、栽培技術を高めることができた。 加工品の試作も好評であった。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑ 有(取り組みをまとめた冊子づくりの 作成が遅れたため、配布ができなかった。)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	ワタリドリ写真部		
設定課題	自由提案型		
事業名	南丹市地域魅力創造写真公募展		
事業の概要	南丹市の素晴らしい景色や観光スポットなどを写真でPRし、認知度向上と魅力を発信するため、旧吉富小学校の施設を利用し、写真原を開催。写真展には大学生や地元高校生、地元の写真サークル、観光協会の写真コンクールの作品等も展示し、地域の魅力を発信した。	展	
事業費総額	220,514円 うち交付金額 200,000 月	円	
事業の申請回数	1回目 · 2回目 · 3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	観光協会や高校の写真部の協力が得られ、多くの 作品が集まり、認知度も高まった。遠方からの出 展もあり、南丹市を訪れるきっかけにもなった。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(参加者の拡大方法と公募の時期)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	子育て支援ボランティア「すくすくやぎっこ」				
設定課題	自由提案型				
事業名	子育て支援ボランティブ	子育て支援ボランティア「すくすくやぎっこ」			
事業の概要	少子化や核家族化の進行に伴い、幼い子どもを持つ親同士や、子育 て経験者らが交流する機会が少なくなり、育児にストレスを感じる親 が増えているため、ベビーマッサージや水遊び、リトミック等の親子 で参加する子育て支援事業を実施した。				
事業費総額	265, 195 円	うち交付金額	200,000円		
事業の申請回数	1回	1 · 2回目 ·	3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	講師を招いての事業を含め、ほぼ毎月1回、事業 を実施することができ、多くの交流が生まれた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑ 有(スタッフの勉強会の開催と他の事業との日程調整)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項		

事業実施団体名	洞区			
設定課題	自由提案型			
事業名	季節限定型交流コンテン	季節限定型交流コンテンツ開発事業		
事業の概要	美山町洞区の地域資源の一つであるホタルを活用し、散策道の整備とホタル観賞会を開催。地域内の宿泊事業者とも連携し、新たな交流コンテンツの開発に取り組んだ。			
事業費総額	233, 288 円	うち交付金額	200,000円	
事業の申請回数	1回	1 · 2回目 ·	3回目	

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	✓できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	整備作業への地域外在住者の参画や、鑑賞会には 市外からの多くの来訪者があり、知名度アップに つながり、他の地域資源に関する問い合わせも増 加した。
事業を進めるうえでの課題	□無 ② 有(スタッフの確保とイベント収入を 得られる体制作り。)
協働担当課への情報提供は積極的か	☑積極的 □普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	NPO法人 丹波ネット			
設定課題	自由提案型	自由提案型		
事業名	サスティナブル・アグ	サスティナブル・アグリ・コミュニティーの創設		
事業の概要	高齢化や過疎化に伴う労働力不足による耕作放棄を防ぐため、都市 住民は労働力を提供し、地域は資源や活動場所、安心安全な地域の農 産物を提供することによって、相互利益の関係を築く取り組みを実施 する。			
事業費総額	208, 386 円	うち交付金額	200,000 円	
事業の申請回数	1回	· 2回目 ·	3回目	

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	□できた ☑概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	計画的にコミュニティを開催し、テーマを絞って ディスカッションできる場づくりができた。期待 をはるかに上回る参加人数、団体加入であった。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑ 有(対応するスタッフと、拠点場所の 確保)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項		

事業実施団体名	Cui Cui				
設定課題	自由提案型	自由提案型			
事業名	あおいよぞら				
事業の概要	守り活動を実施。設置場	易所については、南 を行った。併せて、	置箇所を拡大し、防犯と見 丹警察署に協力を依頼し、 子育てサークル内で、防犯		
事業費総額	328, 062 円	うち交付金額	200,000円		
事業の申請回数	1回目	2回目・	3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	学校や幼稚園、保育所や公園等に青色 LED ソーラーイルミネーションを設置し、防犯効果が増大した。設置者が、近所に呼びかけて、設置者を増やすことができた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(イベント参加メンバーの固定化)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	南丹市歴史探勝会			
設定課題	自由提案型			
事業名	「南丹市の歴史を学ぶ」プロジェクト			
事業の概要	南丹市には誇るべき歴史があるものの、認知度が低く、観光資源と して生かせていないため、歴史巡回教室の開催や、観光ガイド養成の ための研修会を行った。			
事業費総額	247, 307 円 うち交付金額	200,000 円		
事業の申請回数	1回目・ 2回目・ 3回目			

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	□できた ☑概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	歴史巡回教室には、多くの参加者があり、南丹市 の埋もれた歴史の魅力の掘り起しができた。取り 組みを通して、ボランティア養成の必要性を感じ ることができた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ② 有(学生との連携を検討していたが、 学校行事との関係で実施ができなかった。)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	鳥羽自治会				
設定課題	自由提案型	自由提案型			
事業名	鳥羽地区の歴史研究と	鳥羽地区の歴史研究と歴史看板			
事業の概要	地域の歴史を後世に伝えるため、自分たちの住む鳥羽地区の歴史を 調査研究し、その歴史を紹介する立て看板の製作・設置を行うことで、 広く地域の人たちにその魅力を発信した。				
事業費総額	219,713円 うち交付金額 200,000 F				
事業の申請回数	1回	· 2回目 ·	3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	若者や子ども達に、地域の歴史を伝達することができた。旧吉富小学校の沿革や歴史探訪図も併せて作成したことで、多くの評価を得られた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(看板周辺の維持管理)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	南丹市読書ボランティア連絡会			
設定課題	自由提案型			
事業名	読書推進ボランティアで	育成プロジェクトⅡ		
事業の概要	子どもたちの豊かな心を育むため、本の読み聞かせを行う読書ボランティアの養成講座の開設や、育成・研修の場としての「おはなし会」を開催し、ボランティアの発表会を実施した。			
事業費総額	191, 758 円	うち交付金額	180,000円	
事業の申請回数	1回目	· 2回目 ·	3回目	

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	20 代から 70 代の幅広い層の方が、熱心に養成講座に参加され、講師の先生の評価もいただいた。
事業を進めるうえでの課題	□無 2有(ボランティアの養成・研修と予算の確保)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	南丹市女性会			
設定課題	自由提案型			
事業名	つながろう女性の輪			
事業の概要	市内で活動する女性を中心とした団体間交流を目的としたイベント「つながろう女性の輪」を前年に引き続き開催。若年層の会員獲得のため、子育て世代を対象とした親子料理教室も併せて実施した。			
事業費総額	250, 250 円	うち交付金額	200,000 円	
事業の申請回数	1回目	· 2回目 ·	3回目	

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	イベント開催に伴う実行委員会では、多くの団体 が交流でき、共に協力しあえる関係が構築でき た。
事業を進めるうえでの課題	□無 ② 有(より多くの団体に参加してもらう ための仕組みづくり)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項		

事業実施団体名	美山町鶴ヶ岡振興会			
設定課題	自由提案型			
事業名	"山里の記憶"継承プロ	コジェクト		
事業の概要	地域に伝わる多くの伝統工芸品や伝統食の継承に向けた取り組み を進めており、今年度は未来を担う子どもたちも参加できる体験教室 を開催し、継承する。			
事業費総額	265, 358 円	うち交付金額	200,000円	
事業の申請回数	1回目	· 2回目 ·	3回目	

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	✓できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	イベント認知度が高まり、体験教室への地域住民 の参加が増えた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ② 有(将来に確実に継承していくための 仕組みづくり)
協働担当課への情報提供は積極的か	☑積極的 □普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	ムラガーレ食堂		
設定課題	自由提案型		
事業名	まるごと鶴ヶ岡体験ツア	アープロジェクト	
事業の概要	アユの友釣り稲木干し、のこぎりを使った人工林の間伐など、鶴ヶ岡地域の里山資源を活用したモデルツアーを企画。台風の接近等により、実施できたのは木こり体験だけとなった。		
事業費総額	169, 113 円	うち交付金額	154, 113 円
事業の申請回数	1回目	· 2回目 ·	3回目

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	□できた ☑概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	地域外の方の参加があり、田舎に移住することへ の意見等を聞くことができ、地域の受入姿勢のア ピールもできた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ② 有(参加者募集のための広報の仕方と、天候不順時の代替となるメニューの検討)
協働担当課への情報提供は積極的か	☑積極的 □普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	ハートフルクッキング				
設定課題	自由提案型	自由提案型			
事業名	社会参加を応援する料理	里教室を主とした居	場所		
事業の概要	障がいや引きこもりなど、社会参加の機会が少ない方を主な対した料理教室の開催。併せて、食品衛生についての勉強会や飲食化に向けたランチメニューの試作を行った。				
事業費総額	238, 108 円	うち交付金額	198, 000 円		
事業の申請回数	1回	目 · 2回目 ·	3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	参加者が難易度の高い料理に挑戦し、自信と達成 感を得ることができ、社会参加や就労への意欲を 高めることができた。
事業を進めるうえでの課題	□無 2有(ボランティアスタッフの確保と育成)
協働担当課への情報提供は積極的か	☑積極的 □普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	南丹藍活プロジェクト実行委員会				
設定課題	自由提案型				
事業名	「南丹藍活プロジェクト」				
事業の概要	耕作放棄地を利用した藍の定植と、藍染体験会を実施。専門家の指 導のもと、多くの方に参加いただいた。				
事業費総額	202, 387 円	うち交付金額	200,000円		
事業の申請回数	1回	目 ・ 2回目 ・	3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	□できた ☑概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	藍の栽培や体験会には、他府県からの参加も含めて、予想を超える参加者があり、またその様子を、新聞や CATV などの取材により、情報発信することができた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑ 有(収穫後の作業について、認識不足 で、作業場の確保と道具の準備が必要である)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項		

事業実施団体名	西田の活性化を考える会				
設定課題	自由提案型				
事業名	豊かな地域づくり~つながりと支え合いのできる地域を目指して~				
事業の概要	高齢化が進み、区民のつながりの希薄化が危惧される中、老若男女が参加できる地域イベントを開催し、地域の活性化に取り組んだ。併せて、地域の取り組みを紹介した冊子を作成し、地域の魅力や誇りを再発信した。				
事業費総額	203, 935 円	うち交付金額	200,000円		
事業の申請回数	1回	目 ・ 2回目 ・	3回目		

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	☑できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	イベントを通して、地域で支え合うことを子ども からお年寄りまでが再認識することで、地域の活 性化に向けた意識の向上を図ることができた。
事業を進めるうえでの課題	☑無 □有()
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			

事業実施団体名	里山 Global Exchange			
設定課題	自由提案型			
事業名	関西地域の大学生・留学生の国際交流里山合宿 in 日吉			
事業の概要	地域の子どもたちが、多様な文化・言語・国籍の人々との交流する機会を増やすため、関西地域の大学生・留学生を日吉に招待し、郷土料理教室と運動会を開催。地域住民と学生・留学生が企画段階から協力して取り組むことで、より交流が深まった。			
事業費総額	251, 578 円 うち交付金額 200,000円			
事業の申請回数	1回目・2回目・3回目			

項目	評 価
提案された内容が実施できたか	✓できた □概ねできた □できていない
課題に対してどのような効果があったか	五ヶ荘地域活性化センターでの開催にあたり、センターの独自イベントとの共催など、より地域に 根付いた、地域と一緒に作るイベントが開催でき た。前年に引き続きの参加者も多く見られた。
事業を進めるうえでの課題	□無 ☑有(参加者の移動手段の確保)
協働担当課への情報提供は積極的か	□積極的 ☑普通 □消極的

特記事項			